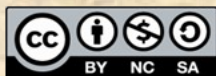


# 日語文學選讀

Reading of the Literature in Japanese

## 第一講：概論—何謂日語文學？

授課教師：國立臺灣大學 臺灣文學研究所 山口 守 教授



【本著作除另有註明外，採取 [創用 CC](#)  
[「姓名標示—非商業性—相同方式分享」臺灣 3.0](#)  
[版授權釋出](#)】

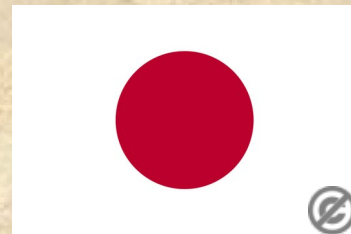
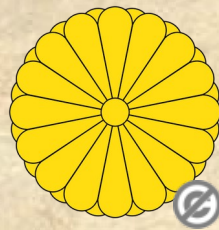
# 上課使用講義

- 山口守 〈植民地・占領下の日本語文学〉
- 山口守 〈殖民地・佔領區的日語文學〉



# 日本 / 日本語 / 文学

- 日本：近代国家概念としては明治以降



# 日本 / 日本語 / 文学

- 日本語：日本国内でされる事実上の公用語



# 日本 / 日本語 / 文学

- 文学：Literature (英)、Literatur (独) などの翻訳語として登場
- 近代以降言語芸術に対する呼称として定着



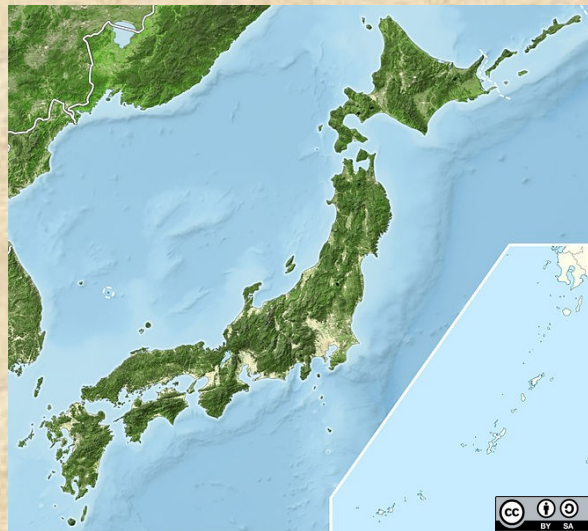
# 日本 / 日本語 / 文学

- 日本文学：近代国家を枠組みとする文学
- 日本語文学：近代国家の言語政策によって枠組み規定される文学



# 山口守 〈植民地・占領下の日本語文学〉

## 一、日本語文学と国語



# 山口守 〈植民地・占領下の日本語文学〉

二、外地の日本語—初等教育を中心としてる

\* 日本国の中には一九〇〇年

\* 「国語」って、台湾を支配するために作ったもの

\* 洗脳





# 上田萬年 《国語論》

國語と國家と

の各人種あり、又みれらが相ひ混合するも、猶其多數を占め其大權を握るものは、主としてアングロサクソン人種あるが如し。日本の如きは、殊に一家族の發達して一人民となり、一人民發達して一國民とありし者にて、神皇蕃別の名はあるものゝ實は今日となりては、凡て此等を鑄化し去たるなり。こは實に國家の一大慶事にして、一朝事あるの秋に當り、われわれ日本國民が協同の運動をなし得るは、主としてその忠君愛國の大和魂と、この一國一般の言語とを有つ大和民族あるに據りてなり。故に予輩の義務として、この言語の一致と、人種の一致とをば、帝國の歴史と共に、一步も其方向よりあやまり退かしめざる様勉めざるべからず。かく勉めざるものは、日本人民を愛すを仁者にあらす、日本帝國を守る勇者にあらす、まして東洋の未來を談ずるに

+

國語と國家と

足る智者にはゆめあらざるなり。さて一人民が話す言語と、其人民の性質との間には、最も入組みたる關係あるものにて、其人民が一事物に對して感じ、或は考ふる上の凡ての事は、皆其言語に反射し出づるなり。故に予輩は言語をば、其話す人の精神上に生活する思想及感情が、外に出でて化身したるものと見做すを躊躇せず。されば予輩はマクスマユラーの如く、言語即思想と云ひざる程の勇氣をば有せざるも、言語即具形的思想といふに至りては、敢て其不可なきを認むる者なり。試に支那語を見よ。如何に仁義の道が彼等の間に行はれしかは、歴史をまたずして言語の上に明なり。試にサンスキリットを研究せよ。如何に古代の印度人が、分析的能力に富みしかは、

# 版權聲明

頁碼	作品	版權標示	作者 / 來源
1-11			轉載自 Microsoft Office 2010 PowerPoint 設計主題範本， 依據 <a href="#">Microsoft 服務合約</a> 及著作權法第 46、52、65 條合理使用。
3			WIKIPEDIA / 作者：Philip Nilsson ( <a href="http://zh.wikipedia.org/wiki/File:Imperial_Seal_of_Japan.svg">http://zh.wikipedia.org/wiki/File:Imperial_Seal_of_Japan.svg</a> )， 瀏覽日期：2013.10.15。
3			WIKIPEDIA / 作者：Various ( <a href="http://zh.wikipedia.org/wiki/File:Flag_of_Japan.svg">http://zh.wikipedia.org/wiki/File:Flag_of_Japan.svg</a> )， 瀏覽日期 2013.10.15。
4			WIKIPEDIA / 作者：万温堂、魁文堂 ( <a href="http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Syougaku11.jpg">http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Syougaku11.jpg</a> )，瀏覽日期 2013.10.15。

# 版權聲明

頁碼	作品	版權標示	作者 / 來源
7			WIKIPEDIA / 作者：Alexrk2 ( <a href="http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Japan_bluemarble_location_map_with_side_map_of_the_Ryukyu_Islands.jpg">http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Japan_bluemarble_location_map_with_side_map_of_the_Ryukyu_Islands.jpg</a> )，瀏覽日期：2013.10.15。
9			上田萬年，《国語論》， 日本：金港堂，明治 28 年 (1895 年)，頁 10-11。 依據著作權法第 46、52、65 條合理使用。